

豊科南小学校だより(南)

平成28年8月30日発行

No.3

<学校教育目標> 自分を生きる子
豊かに生きる子
ともに生きる子

安曇野市立 豊科南小学校
〒399-8205 安曇野市豊科 2723
電話：0263-72-2154
FAX：0263-72-3261

2学期 スタート

日中は、まだ暑い日が続いていますが、朝夕は秋の訪れを感じさせる涼しい気候になってきました。ご家庭の皆様は、お元気でお過ごしでしょうか。さて昨日から、2学期がスタートしました。体育館工事の関係で、全校児童が一堂に会しての始業式は行えませんでした。教室ごとに静かに校長先生のお話を聞くことができました。



夏・秋・冬と三つの季節にまたがる2学期。登校日数は81日(5・6年生は、キャンプ・修学旅行の次の日が休日となるため80日)と、一年で一番長く充実した学期となります。行事も、5・6年生は、キャンプ・修学旅行、他の学年も校外学習があり、音楽会や拾ヶ堰クリーン大作戦や4年生は、市主催の人権平和特別授業「kizuki」への参加があります。そのようなさまざまな教育活動を通して、知識を蓄え、心も身体も大いに成長させてほしいと思います。また、日々の授業も大事にしてほしいと思います。子どもさんの学習の様子を見ていただき、お励ましをお願いします。

ご家庭の皆様には、引き続き学校の教育活動やPTA活動で大変お世話になりますが、引き続きご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2学期始業式での校長講話から

みなさん、おはようございます。今日も体育館の工事のため、放送室からお話をします。全校のみなさんの顔を見てお話することができず、少しさびしいですが、学校の空気を吸って「よし！2学期もがんばるぞ。」という気持ちで座っているみなさんの顔を想像しながらお話をします。一生懸命お話ししますので、よろしくお願いいたします。



みなさんは楽しい夏休みを過ごすことができましたか？
久しぶりに会ったクラスのお友だちは元気でいましたか？

さあ、今日から2学期です。1学期の終業式の時に6人のお友だちが1学期にがんばったことや2学期に頑張りたいこととお話ししてくれましたが、その中で6年生のHさんが挨拶のことを発表してくれました。今朝もとても気持ちのよい挨拶をしてくれた人がいて、私はとても嬉しくなりました。挨拶は相手を爽やかな気持ちにさせてくれます。みんなで挨拶を交わして、いい1日1日を過ごしていきましょう！

1学期の終業式で私はみなさんに「子ども同士は教え合いっこ」の話をしました。仲間同士が気持ち良く学校生活が送れるようにと、頭でよく考え、心を遣って、仲間と支え合っていきましょう！

ブラジルのリオネジャネイロで行われたオリンピック、テレビで見ましたか？新聞にも毎日オリンピックの大きな記事が載っていましたね。大町市出身のバドミントン選手・奥原希望選手は見事銅メダルを獲得しました。応援ありがとうございました。奥原希望選手の試合を見て、私は涙が出てきました。最後まであきらめずにやり抜こうという姿に感動したからです。人間のかってすごいなあと思いました。世界中から集まってきた選手の中で、特に日本の選手のみなさんの活躍は素晴らしかったですね。体操の内村航平選手は、『最後は自分自身との戦いである』と言っていました。最後まであきらめずにやり抜こうと



いう強い気持ちが大変なんだということを私たちに教えてくれました。テニスの錦織圭選手も、卓球の水谷準選手も、レスリングの伊調馨選手も、陸上の男子400Mリレーの選手たちも、すべての選手の名前は言えませんが、みんな、最後まであきらめずにやり抜こうという姿を見せてくれました。

2学期のはじめにあたり、私はみなさんに次のことばを贈ります。

「何ごとも、最後まであきらめずにやり抜きましょう！」

8月26日金曜日、ある男の子が学校の玄関に来て、担任の先生に自由研究のまとめ方の質問をしていました。担任の先生からアドバイスをもらって笑顔で帰っていきました。私は、夏休みの宿題を最後まであきらめずにやり抜こうとしている男の子の姿に感激しました。「その調子だ。頑張れよ」と心の中で応援していました。

全校のみなさんには、2学期頑張りたいなあと思っていることが、きっとあると思います。その中には、苦手なことがあるかもしれません。しかし、最後まであきらめずにやり抜きましょう。

私は、みなさんのことを応援しています。

みなさんに質問です。次の2020年のオリンピックはどこで開かれますか？ 言ってみてください。

～ 教室の子どもたちから『東京！』の音が聞かれました。～

その通りです。東京で開かれます。みなさんの中にはもしかしたら選手として参加する人がいるかもしれません。オリンピックを見にいく人もいるかも知れません。何か今からワクワクしてきませんか？！

2学期が、みなさんにとって健康でいい2学期になることを願って、お話を終わりにします。よく聞いてくれてありがとうございました。

お気軽にご相談ください

昨年もお知らせしましたが、南校舎1階に「こころの相談室」があります。そこには、適応指導員と子どもと親の相談員が常駐しています。いじめ問題や子どもさんの心の面で相談したいことがありましたら、お気軽にご相談ください。また、保健室には養護教諭がおり、「からだのなやみ相談室」として相談を受け付けています。子どもさんだけでなく、ご家庭の皆さんも、何かご相談したいことがありましたら、どうぞ遠慮なくご利用ください。また、学校長や教頭も、随時ご相談をお受けしますので、気になることがありましたら、そちらにもお気軽にお声がけください。



特別支援教育講演会より

お知らせしましたように8月22日（月）に、大阪府堺市教育委員会特別支援教育推進リーダー育成事業講師団の「山田充先生」をお招きし、「『読む』『書く』『計算する』が苦手な子どもたちへの気付きと支援」と題して講演会を行いました。子どもたちに見られがちなつまづきを具体的にお話いただき、その理解と支援の方法について説明をしていただきました。参加されなかった方で、内容等お知りになりたい方がいましたら、特別支援教育コーディネーターか教頭までお知らせください。

安心・安全な学校を目指して

先日の「プール薬品誤投入について（お詫び）」でお知らせしましたように、8月2日の事故では、皆様に大変ご心配をお掛けしました。今回の事故を受け、夏休み中に職員で校内一斉点検と作業を行いました。薬品の管理状況の点検、石油タンクの不要な灯油の抜き取り等を行いました。さらに職員アンケートを行い、安全面で心配されることを集約しています。

また、不祥事のない学校を目指し、不祥事防止チェックシートによる自己点検、県から配布された資料を用いた研修、非違行為防止のための「誓い」の提出等を行いました。

今後も、非違行為^{ゼロ}0、より一層安全な学校づくりを目指して、取り組みを続けていきます。